※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１５

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史入門	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	詳説世界史（山川出版社）、アカデミア世界史（浜島書店）、山川世界史一問一答(山川出版社)						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・近世・現代の歴史という時間軸を感じる。
・歴史的事象に対して「なぜ」という考えを持つ。
・世界史を学ぶ中で、現在の日本のあり方を考え、成立過程を知る。
・３年生で「世界史探求」「現代の世界史」を履修することで、更に奥深く勉強できます。

２　学習の到達目標Ａ

・世界の歴史を地理的条件や、日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に生きる上で必要な知識と歴史的教養を養う。
・現代における世界の課題の成立過程を学び、今後の世界のあり方を考える。
・諸資料に親しみ、歴史的判断力を培う。
・事象に対しての、原因と結果を歴史的視点から考察することができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代史における世界の基本的な出来事を、歴史的条件はもちろん、地理的・日本との歴史、現在の世界と関連付けながら理解し知識を身につけている。	近現代社会の諸課題を、現在の世界を踏まえながら考察し、公正な判断力を持ってそ過程や結果を適切に表現している。	近現代を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、なぜそうなったかを意欲的に取り組む。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	ヨーロッパ世界の拡大と大西洋世界１	・世界の一体化の第一歩 ・ルネサンスと宗教改革	a:大航海時代におけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などについての知識を身につけ、資料を読み取る技能がある。 b:設定された時代の諸地域の特質を見いだし、世界商業の進展などに関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	定期テスト	ワークシート	小テスト

※令和４年度以降入学生用

			c: 大航海時代におけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などについて、自ら進んで課題を考えることができる。			
	ヨーロッパ世界の拡大と大西洋世界２	・ヨーロッパの主権国家体制 ・アジアの繁栄 ・世界経済体制の形成	a:ヨーロッパの主権国家体制の成立、アジアの諸帝国の繁栄などについての知識を身につけ、資料を読み取る技能がある。 b:設定された時代の諸地域の特質を見いだし、世界商業の進展などに関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: ヨーロッパの主権国家体制の成立、アジアの諸帝国の繁栄などについて、自ら進んで課題を考えることができる。	定期テスト	ワークシート	小テスト
２学期	ヨーロッパ・アメリカの変革と国民国家の形成１	・イギリス産業革命 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命	a:18 世紀後期以降の諸地域世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立についての知識を身につけ、資料を読み取る技能がある。 b:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌の特質を見いだし、19 世紀の世界の一体化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌について自ら進んで課題を考えることができる。	定期テスト	ワークシート	小テスト
	ヨーロッパ・アメリカの変革と国民国家の形成２	・ウィーン体制とその崩壊 ・ヨーロッパ国民国家の発展 ・アジア・アフリカ・ラテンアメリカの変動 ・東アジアの変容と日本の近代化	a:18 世紀後期以降の諸地域世界の様子について、ヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・ラテンアメリカの変貌についての知識を身につけ、資料を読み取る技能がある。 b:18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌の特質を見いだし、19 世紀の世界の一体化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 18 世紀後期以降の諸地域世界の様子やヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・ラテンアメリカの変貌について、自ら進んで課題を考えることができる。	定期テスト	ワークシート	小テスト

※令和４年度以降入学生用

3学期	二つの世界大戦	・激変する社会と帝国主義 ・第一次世界大戦とロシア革命 ・戦間期のヨーロッパとアメリカ ・民族運動の高まり ・第二次世界大戦	a:19 世紀末から 20 世紀初頭にみられた社会の急激な変化や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義などについての知識を身につけ、資料を読み取る技能がある。 b:20 世紀初頭にみられた社会の急激な変化の具体的な様相や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:20 世紀という時代の特質、二つの世界大戦の原因や総力戦としての性格、両大戦の影響と平和の意義などについて自ら進んで課題を考えることができる。	定期テスト	ワークシート	小テスト
	第二次世界大戦後の世界と日本	・冷たい戦争 ・アジア・アフリカ諸国の独立と混乱 ・多極化の進展と冷戦体制の崩壊 ・現代の世界	a:第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在まで続く課題についての知識を身につけ、資料を読み取る技能がある。 b:第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在の政治・経済の動向と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:第二次世界大戦後の諸地域世界の問題などについて自ら進んで課題を考えることができる。	定期テスト	ワークシート	小テスト レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度